

こども家庭審議会障害児支援部会	
第6回(R6.7.10)	参考資料6
社会保障審議会障害者部会	
第141回(R6.7.4)	資料6

育成医療受給者の実態把握及び支援に 関する有識者会議について

こども家庭庁支援局障害児支援課

育成医療受給者の実態の把握及び支援に関する有識者会議の概要

1. 趣旨

- 障害者総合支援法に基づき、障害児のうち省令に定める身体障害のある者の健全な育成を図るため等に必要な医療については育成医療により、18歳以上の身体障害者のうち省令に定める身体障害のある者の自立と社会経済活動への参加の促進を図るため等に必要な医療については更生医療により、自立支援医療費の支給が行われている。
- 育成医療受給者の中には、18歳未満のうちに完治するケースもある一方で、18歳以降も引き続き治療を要する者の中には更生医療の受給が困難な者がいるといったことが指摘されている。
- そのため、育成医療受給者の実態について把握するとともに、課題への対応方策を議論する場として、「育成医療受給者の実態の把握及び支援に関する有識者会議」を開催する。

2. 検討事項

- (1) 育成医療受給者の実態及び課題について
- (2) 課題への対応について
- (3) その他

3. 開催状況

第1回は令和6年5月9日に開催

4. 構成員

- ◎ 有村 大士 日本社会事業大学社会福祉学部教授
- 上田 晃一 大阪医科薬科大学整形外科学教授
- 蛭名 紀彦 川口市福祉部障害福祉課長
- 岡 明 埼玉県立小児医療センター病院長
- 笠原 群生 国立育成医療研究センター病院長
- 齋藤 功 新潟大学 名誉教授
- 陶山 えつ子 一般社団法人日本難病・疾病団体協議会
子どもの未来を考える部会 部会長
- 館林 牧子 江戸川大学マス・コミュニケーション学科
教授
- 西村 万里子 明治学院大学法学部教授
- 野村 健 口唇・口蓋裂友の会

◎座長、○座長代理
(五十音順、敬称略)